NEW TOPIC



川崎幸病院、循環器内科にて「難治性高血圧外来」開設いたしました。

高血圧診療において、複数の降圧薬を使用しても十分な血圧コントロールが得られない患者さんや、薬剤数・副作用などのため治療に難渋する患者さんを対象に、二次性高血圧の評価を含め、血圧管理について専門的に診療を行います。

主な対象

- 複数の降圧薬を使用しても血圧が十分に下がらない
- 3 剤以上の降圧薬を使用しているが、目標血圧に達していない
- 降圧薬の増量や追加が副作用等のため難しい
- 白衣高血圧・仮面高血圧を含め、血圧評価そのものに難渋している
- 二次性高血圧の可能性について専門的な評価が必要
- 治療抵抗性高血圧について、今後の治療選択肢を検討したい

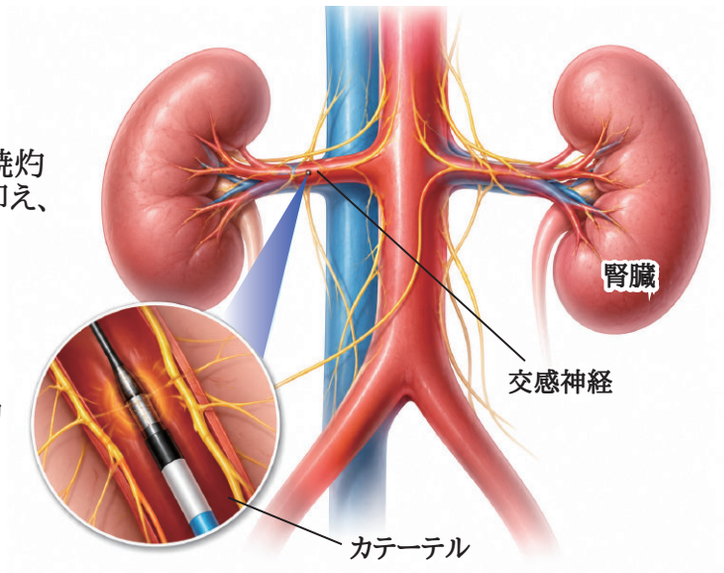
専門チームによる多角的なアプローチ

二次性高血圧の精査を行いつつ家庭血圧・24 時間血圧測定等を活用しながら、医師（羽鳥）・看護師・薬剤師・管理栄養士からなる高血圧チームが服薬状況や生活習慣を含めて血圧コントロール不良の原因を評価し、必要に応じて薬物療法の見直しを行います。

また、今後は治療抵抗性高血圧に対する新たな治療選択肢として、腎デナベーション（腎交感神経除神経術）の導入も予定しています。

腎デナベーションとは？

腎動脈の周囲に存在する交感神経をカテーテルで焼灼（しょうしゃく）することで、その過剰な神経活動を抑え、血圧を低下させる治療法です。



2026年 3月1日 保険適用

高周波エネルギーで
腎動脈周囲の交感神経を焼灼

↓

血圧の低下を目指します

治療の流れ

STEP 01 生活習慣の改善

減塩・運動・禁煙など

STEP 02 降圧薬による治療

複数の降圧剤を適切に使用

STEP 03 それでも十分なコントロールが難しい場合

血圧が目標値に達しない状態が続く

↓

治療抵抗性高血圧の適応条件を確認

STEP 04 腎デナベーションという選択肢

治療抵抗性高血圧に対する追加的治療

※治療には適応条件があります。

医師紹介



川崎幸病院
循環器内科副科長

羽鳥　慶

KEI　HATORI

高血圧学会高血圧専門医

通常の高血圧診療ではコントロールが難しい患者さんや、治療にお困りの患者さんがおられましたら、お気軽にご相談ください。

第二川崎幸クリニック	金曜　午後	044-511-2112
川崎クリニック	金曜　午前	044-222-9259
横浜石心会病院	水曜　午前（第１・３・５週）	045-581-1417
川崎幸病院	月曜　午前	044-544-4611

— ACCESS —

